

授業科目	* 相談援助の理論と方法Ⅱ				単位	4		
履 修	必修	関連資格	社会福祉士 保育士		ナンバリング	WE21206J		
開講年次	3	開講時期	通年	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP2-1 DP2-2 DP3-1 DP3-2 DP4-2			
担当教員	文屋 典子							
授業概要	前期の授業では、グループを用いた相談援助や地域を基盤とした相談援助の理論と方法について解説する。後期の授業では、ジェネラリストの視点と、ジェネラリスト・ソーシャルワーク実践の基盤となる様々な理論モデルやアプローチについて解説する。前期・後期を通して様々な相談援助事例を取り上げながら、人びとが抱える様々な問題を、人と環境との相互作用の中で生じた問題と捉える視点とアプローチしていく方法について解説する。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 様々な生活上の問題を人と環境との相互作用の中で生じる事象として考察することができる。</li> <li>2. グループを用いた相談援助の実践原則と展開過程について説明できる。</li> <li>3. 地域生活の維持を可能にする社会資源の活用・調整・開発、ネットワーキング、ケアマネジメントについて説明できる。</li> <li>4. ジェネラリストソーシャルワークの視点について説明できる。</li> <li>5. 理論モデルやアプローチの基本的な視点とそれに基づく援助の展開について説明できる。</li> </ol>							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	80	0	0	0	20	0	100	
知識・理解 (DP1-1)	10						10	
知識・理解 (DP1-2)	25						25	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)	25				5		30	
思考・判断 (DP2-2)	10						10	
関心・意欲 (DP3-1)	5				5		10	
関心・意欲 (DP3-2)	5				5		10	
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)					5		5	
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
様々な生活上の問題が生じている相談事例に関して、人と環境との相互作用の中で生じている事象として考察することができる、グループの活用やケアマネジメント、社会資源の活用・開発、ネットワーキングによる介入、様々な理論モデルに基づいた問題状況の把握、アプローチを応用した介入の方法など、総合的かつ包括的な相談援助の方法について考察することができる。				<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 福祉的問題の生じているある状況について、人と環境との相互作用の中で生じている問題として説明することができる。</li> <li>2. グループを用いた相談援助の実践原則と展開過程について説明できる。</li> <li>3. 地域生活の維持を可能にする社会資源の活用・調整・開発、ネットワーキング、ケアマネジメントについて説明できる。</li> <li>4. ジェネラリストソーシャルワークの視点について説明できる。</li> <li>5. 理論モデルやアプローチの基本的な視点とそれに基づく援助の展開について説明できる。</li> </ol>				

授業計画				
進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	テーマ:総合的かつ包括的な相談援助と対象の理解 現代社会における生活上の諸問題やソーシャルワーク実践の現状と課題について解説する	講義	復習:最近のニュースや新聞を調べて、ソーシャルワーク実践の現状と課題を理解する	20
2	テーマ:グループを用いた相談援助1 グループワークの意義、理論モデルの特徴を取り上げ、グループを用いる基本的視点について解説する	講義	復習:グループワークの意義と理論モデルの特徴を整理し、理解する	40
3	テーマ:グループを用いた相談援助2 グループワークの展開過程、実践原則について解説する	講義	復習:グループワークの展開過程や実践原則について理解する	40
4	テーマ:グループを用いた相談援助3 グループを用いた相談援助事例を用いながら、グループワークの実際について解説する	講義	復習:グループワークの展開過程や実践原則と結びつけながら、グループワークの実際について理解を深める	40
5	テーマ:地域を基盤としたソーシャルワーク 地域を基盤としたソーシャルワークの機能や地域包括ケアシステムの視点について解説する	講義	復習:地域を基盤としたソーシャルワークの機能について理解する	40
6	テーマ:ケアマネジメント1 地域を基盤としたソーシャルワークにおけるケアマネジメントの位置づけとケアマネジメントの目的について解説する	講義	復習:地域を基盤としたソーシャルワークにおけるケアマネジメントの位置づけと、ケアマネジメントの目的について理解する	40
7	テーマ:ケアマネジメント2 ケアマネジメント事例を用いて、ケアマネジメントの実際とケアプラン作成について解説する	講義	復習:ケアプラン作成の視点とケアマネジメントの実際について理解する	40
8	テーマ:地域福祉を推進するための総合的なネットワークの形成1 社会資源の活用・調整・開発、ネットワーキングについて解説する	講義	復習:社会資源の活用・調整・開発、ネットワーキングについて理解する	40
9	テーマ:地域福祉を推進するための総合的なネットワークの形成2 事例を通して、地域を基盤としたソーシャルワークにおけるニーズの掘り起こし、社会資源の調整・開発、ネットワーキング、ケース発見機能について解説する	講義	復習:地域を基盤としたソーシャルワークにおけるニーズの掘り起こし、社会資源の調整・開発、ネットワーキング、ケース発見機能について理解する	40
10	テーマ:地域福祉を推進するための総合的なネットワークの形成3 ソーシャルアクションによるシステムづくりの事例を通して、ソーシャルアクションの意義・目的とアドボカシーについて解説する	講義	復習:ソーシャルアクションの意義・目的とアドボカシーについて理解する	40
11	テーマ:地域福祉を推進するための総合的なネットワークの形成4 地域を基盤としたソーシャルワーク事例を通して地域包括ケアシステムとソーシャルワークの位置づけについて解説する	講義	復習:授業でとりあげた事例にもう一度目を通し、地域福祉を推進するための総合的なネットワークの形成について考察を深める	40
12	テーマ:スーパービジョンとコンサルテーション スーパービジョンの意義、スーパービジョン関係と援助関係、スーパービジョンの方法と機能、コンサルテーションについて解説する	講義	復習:スーパービジョンの意義、スーパービジョン関係と援助関係、スーパービジョンの方法と機能について理解する	40
13	テーマ:相談援助と個人情報保護 相談援助における情報通信技術の活用と個人情報保護について解説する	講義	復習:社会福祉士の倫理と関連づけて個人情報の保護について理解するとともに、個人	40

			情報の保護に関する法的根拠についても理解する	
14	テーマ:総合的かつ包括的な相談援助の現状と課題 地域における生活課題や複合的な生活問題が生じている現状に焦点をあてつつ、前期14回の授業のまとめを行う	講義	前期14回の授業内容を振り返り、総合的かつ包括的な相談援助の方法について理解を深める	40
15	テーマ:ジェネラリストソーシャルワーク ジェネラリストソーシャルワークの基本的視点と中核理論となる治療モデル、生活モデル、ストレングスモデルについて解説する	講義	復習:ジェネラリストソーシャルワークの基本的視点について理解する	40
16	テーマ:心理社会的アプローチ・機能的アプローチ 心理社会的アプローチと機能的アプローチの基本的視点、問題の捉え方や介入の方法について解説する	講義	復習:心理社会的アプローチ・機能的アプローチの特徴と基本的視点について理解する	40
17	テーマ:問題解決アプローチ 問題解決アプローチの基本的視点、問題の捉え方や介入の方法について、事例を用いながら解説する	講義	復習:事例を振り返り、問題解決アプローチの特徴と基本的視点について理解する	40
18	テーマ:行動変容アプローチ 行動変容アプローチの基本的視点、問題の捉え方や介入の方法について、事例を用いながら解説する	講義	復習:事例を振り返り、行動変容アプローチの特徴と基本的視点について理解する	40
19	テーマ:クライアント中心アプローチ クライアント中心アプローチの基本的視点、問題の捉え方や介入の方法について、事例を用いながら解説する	講義	復習:事例を振り返り、行動変容アプローチの特徴と基本的視点について理解する	40
20	テーマ:課題中心アプローチ 課題中心アプローチの基本的視点、問題の捉え方や介入の方法について、事例を用いながら解説する	講義	復習:事例を振り返り、課題中心アプローチの特徴と基本的視点について理解する	40
21	テーマ:危機介入アプローチ 危機介入アプローチの基本的視点、問題の捉え方や介入の方法について、事例を用いながら解説する	講義	復習:事例を振り返り、危機介入アプローチの特徴と基本的視点について理解する	40
22	テーマ:ナラティブアプローチ 社会構成主義の基本的視点と、ナラティブアプローチの「問題」の捉え方や介入の方法について、事例を用いながら解説する	講義	復習:事例を振り返り、社会構成主義の基本的視点とナラティブアプローチの特徴について理解する	40
23	テーマ:エンパワメントアプローチ エンパワメントアプローチの基本的視点、問題の捉え方や介入の方法について、事例を用いながら解説する	講義	復習:事例を振り返り、エンパワメントアプローチの特徴と基本的視点について理解する	40
24	テーマ:フェミニストアプローチ フェミニストアプローチの基本的視点、問題の捉え方や介入の方法について、事例を用いながら解説する	講義	復習:事例を振り返り、フェミニストアプローチの特徴と基本的視点について理解する	40
25	テーマ:解決志向アプローチ 解決志向アプローチの基本的視点と、「問題」の捉え方や介入の方法について、事例を用いながら解説する	講義	復習:事例を振り返り、解決志向アプローチの特徴と基本的視点について理解する	40
26	テーマ:実存主義アプローチ 実存主義アプローチの基本的視点、問題の捉え方や介入の方法について、事例を用いながら解説する	講義	復習:事例を振り返り、実存主義アプローチの特徴と基本的視点について理解する	40
27	テーマ:虐待事例における相談援助の実際 虐待事例の分析を通して、様々なアプローチのアセスメントと介入の視点、面接技術について学ぶ	講義	復習:事例を振り返り、虐待事例におけるアセスメントと介入の視点、面接技術と各アプローチの特徴とを関連づけて理解する	40
28	テーマ:社会的孤立・排除事例における相談援助の実際	講義	復習:事例を振り返り、社会的孤立・排除事例におけるアセ	40

	社会的孤立・排除事例の分析を通して、様々なアプローチのアセスメントと介入の視点、面接技術について学ぶ		メントと介入の視点、面接技術と各アプローチの特徴とを関連づけて理解する	
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	「相談援助の基盤と専門職」「相談援助の理論と方法1」で学んだ内容を理解しておきましょう			
テキスト	新・社会福祉士養成講座8 『相談援助の理論と方法2』 第3版 中央法規出版 社会福祉士養成講座編集委員会 編 『ソーシャルワーカーの力量を高める理論・アプローチ』 川村隆彦 著 中央法規出版			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	『地域福祉援助をつかむ』 岩間伸之・原田正樹 著 有斐閣 『ソーシャルワーク理論を学ぶ人のために』 加茂 陽 著 世界思想社 『ソーシャルワークの実践モデル 心理社会的アプローチからナラティブまで』 久保紘章・副田あけみ 編著 川島書店			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	この科目で学ぶ用語は、相談援助の実践において道具となるものです。繰り返し復習して、用語を適切に用いることができるよう理解しましょう。必要に応じて、心理学や社会学、地域福祉論などで学んだ内容についても復習し、概念や用語についての理解を深めましょう。 日頃から新聞記事や報道番組にも注意を向け、人びとの生活上の問題について考える機会をもちましょう。			
達成度評価に関するコメント	前期試験、後期試験の成績と、「レポート外の提出物」(毎回の授業の課題とする授業内容の要約)とを総合して、達成度を評価します。詳細は授業で説明します。			